

ラフすぎてもダメ

働く女性必見！「装い」で差がつく

朝、クローゼットの前で悩む女性は多いだろう。一体今日は何を着たらい？ 服が決まるだけでも心も上がる。パーソナル stylistのみなみ佳菜さんによるアドバイスしてもらった。

（ライター）

宮本恵理子

（写真）

岡田果奈

働く女性の「服装問題」が深刻化している。毎日、仕事に着ていく服をどう選べばいいか？ それはそれは悩ましい。一般的な社員や経営者を対象に着用のアドバイスを行う「ソナフルスタイルリスト」のみなみ佳菜さんに聞くと、背景には「ビジネスファッションのカジュアル化」があるという。



「目指すリーダーシップによって、身形に変わるべきジャケットの形にも変わる」という講義内容に、メモを取る女性たちの顔も真剣

パーソナル stylist
みなみ佳菜さん(44)

外資系アパレル会社の日本エリアマネジャーを経て退職。著書に「4つの性格タイプから見つける いつの間にか人生が変わるもの」がある



組織のフラット化や柔軟な働き方の進歩も、仕事服のカジュアル化を加速させる要因になっているのだろう。時代を問わず一定のルールがあるメンズのスタイルに比べて、女性の生活を送ってきた女性たちが、人の上に立つ立場となってきた。

「私は私らしく今までと同じでいい！」と突っ走り、カジュアルスタイルから脱せないままの女性も少なくない。

リーダーとして何を着ればいいのか分からなくなる。「似合わない」と思って、新しいスタイルを試す女性が散見されます。（みなみさん）ある人は「私は私らしく今までと同じでいい！」と突っ走り、カジュアルスタイルから脱せないままの女性も少なくない。



服は言葉より先に印象

そんな課題に企業で働く女性たちも危機感を抱く。日立ソリューションズには、会社のゲストから遊び、視野を広げるための女性リーダーのグループがある。その学びの一環で、今年8月初め、みなみさんによる「リーダーシップとファッションの相乗効果」をテーマにした勉強

朝、クローゼットの前で悩む女性は多いだろう。一体今日は何を着たらい？ 服が決まるだけでも心も上がる。パーソナル stylistのみなみ佳菜さんによるアドバイスしてもらった。

（ライター）

宮本恵理子

（写真）

岡田果奈

普段はパンツ派の私。スカートを穿くなら?

女性の礼装は「スカート」。どんなに上質感のあるパンツでも、式典や表彰式、レセプションなど最上級の礼儀を相手に伝えたい場ではスカートを選んでいます。

表するのが正解です。

左の図は私が日ごろお客様にお伝えしている「フォーカジ

ランク(フォーマル&カジュアルランク)』。日常のシーンで求められるフォーマル度のレベルを5段階のランクに分け、それ

のランクにふさわしいとさ

伸縮性が高い優秀タイトスカート

ネイビー、グレーなどで下半身を引き締める。窄めの一着はストレッカのきいた超レースデザイン

手に心構えを伝えることができるのです。逆にランク2の

カジュアルランクを守ることで、相

れるアイテムを対応させたものです。1~5のランクのうち、ビジネスシーンは2~4に対応しますが、ランク4以上のシ

ンにはスカートをおすすめしています。シーンに対応したフォーマル度のレベルを5段階のランクに分け、それ

のランクにふさわしいとされるタイプを選ぶと着回しがやすくなります。靴は黒や茶よりも、グレードニールのやや透け感のあるグレータイプ(またはネイビ

トップスは無地が多いなら柄のあるタイプを選ぶと着回しがやすくなります。

これからの季節には4または5段階のランクの中間色「グレー」と「ペイジ」のパンツスカートが、ひねりの動きを演出してくれます。

機会も。黒スーツが無難?

奥ゆかしさのネイビーアイナーは白で

「おわびには黒よりネイビー」と心得てあります。ショールカラーなど女性らしさのあるデザインがオススメ

質問が集中したのが「おわびファッション」でした。実際に皆さん着ていく服装をヒアリングすると「黒のスタイルで行きます」という方が多数派でした。弊のブラッククレジットからのお発想をもしませんが、実はビジネスにおけるおわびのシーンは黒は適いません。黒は単色で強い印象を放ち、威圧感を与える色。相手を余計に刺激してしまうリスクさえあるのです。また、「とりあえず黒を着てきた」という印象にもなりかねません。

では何色が正解なのか。答え





遊びがある
デザインの
ジャケットを

全体の色みを抑えながら、ボケットやチェック柄など、「快活な性格」を表現。堅苦しく見えないリーダーの隠しに

はやりすぎのような気もするとかといってゆるすぎる格好だと、「サボってんじやないの?」と誤解されてしまいそうです。

そんな時に活用したいのが「羽織りもの」の効果です。ブーツの上から一枚、羽織りも

ティガンが一枚あると重宝します。在宅勤務に限らず、「内勤型」を中心でお客様との面会はほとんどない。周りの人もあまりジャケットを着ていない」という論調で、場環境の方にもおすすめしています。

かえって敏速されてしまったとかいう苦い体験があります。もともと私はメンバーを応援が得意なタレント。「管理運営」といえば「コレ」という思い込みや焦燥感により、自分でらしい雰囲気とはかけ離れた装いをしてしまった。内面と外見のギャップ。を生んでしまっていたのです。

左の写真のよきな泡ケツティザーデザイン多めについた泡ケツティザーデザインのノーカラートジヤケツなどはびつ。モノトーンを基調としたエフェクト柄も、ほどよいボラッ感+後退感イメージを演出できます。ボトムスはアクティブなパンツで、センター前面スがあれば、フォーマルな印象です」とあります。

最近は多様な働き方の推進で「職場」のシチュエーションも多様化。でも着る服で悩むのは、在宅勤務中のスタイルかもしません。まったく誰の目にも触れない業務の日なら、仕事さえしっかり運営すれば部屋着でも問題ないと思いますが、「午後から1時間だけテレビ会議に参加」といった場合には、ちょっと困

羽織りものは、羽織り「が伝わるから」と「前に出せる心地」が、羽織り「が伝わるから」と「体温調節に役立つだけではなく、「プライベートな私」に社会性をプラスしてくれるアイテムなのです。

質問
「5」

細な光沢のある素材で、擦り心地の良さが特徴です。また、耐久性も高く、長時間の使用でも品質を保つことができます。また、色彩は豊富で、様々な色や柄のオーダーに対応可能で、個性的な空間を実現できます。

わせは、メンツ
が高い組み食
るので、女性が
面で着るビニ
ー印象になり
、靴もできれ
いのパンツ
まじまります
急に訪れるふ
トをロッカーネ
心ですね。

ズーストアでも略式
わせとして扱われ
るもの」という場
ジネスセンスが高
ますよ。

「うーん、ちょっと違うなあにゃ」と、私は心の中で呟く。アーティストとしての私には、この体験はまた今までにないものだ。自分自身の不安や焦りが、アーティストとしての私を強調されているように思っています。アーティストとしての私には、これが達成感だ。女性管理職の装いも「異なる」ということ。自分の強みを表す装いを心がけると、より自然体で管理職ライフを楽しむことができると思います。例えば、「買取」の件。ゆるキャラ。タイプだと、いつも朝からで「飲みに来よう」と言つて、おしゃべりを楽しんでいたのに、突然、アーティストとしての私たる自分を強調する装いをしたのである。アーティストとしての私たる自分を強調する装いをしたのである。

質問
「在宅勤務中のテレビ会議。「普段着」ではダメ…?」

在宅勤務中のテレビ会議「普段着」ではダメ…?

